

# 第1学年体育科学習指導案

令和4年9月28日(水)  
第1学年4組31名  
授業者 佃 大樹

## わくわく・どきどき・チャレンジ蔵前

目指す児童像

楽しみながら学び、自分の考えを伝え合う子

1 単元名 ボールゲーム 「ボックスあてゲーム」(6時間)

### 2 単元の目標

勝敗を競い合うゲームの中で、規則を工夫したり攻め方を選んだりすることを重視しながら、簡単なボール操作とボールをもたないときの動きを身に付けることができるようにする。また、勝敗をめぐるでの公正に行動する態度を養う。

知識及び技能	ボールゲームの行い方を知るとともに、簡単なボール操作と簡単な攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることができるようにする。
思考力、判断力、表現力等	簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。

### 3 単元の評価規準

知識・技能	①ボールゲームの行い方を知っている。 ②簡単なボール操作と簡単な攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。
思考・判断・表現	①みんなが楽しくゲームに参加できるように簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりしている。 ②友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	①ボールゲームに進んで取り組もうとしている。 ②ボールゲームをする際に、順番や規則を守り、誰とでも仲よく運動をしようとしている。 ③ボールゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ④ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを友達と一緒にしている。

## 4 児童の実態

# 略

## 5 単元について

本単元は、集団対集団で、得点を取るために友達と協力して攻めたり、得点されないように友達と協力して守ったりしながら、競い合う楽しさや喜びに触れることができる単元である。低学年でのゲーム領域「ボールゲーム」・「鬼遊び」の運動遊びから、中学年の「ゴール型ゲーム」・「ネット型ゲーム」・「ベースボール型ゲーム」につなげていく。ゲーム領域の学習指導では、友達と協力してゲームを楽しくする工夫や、楽しいゲームをつくり上げていくことが、児童にとって重要になってくる。そのため、低学年のうちに勝敗を競うゲームで規則を工夫したりたくさん点を取るための攻め方を選んだりすることを重視する。

そこで、本単元では、児童が進んで規則の工夫ができる単元計画を設定することや、攻め方の選択肢を広げるために友達のよい動きを見付ける活動を取り入れることで、ゲームを行うことの楽しさを味わわせたい。

## 6 研究主題に迫るための手立て

「他者と関わり協働する力」を向上させるための工夫

手立て① 友達と関わり合い学び合う学習活動の工夫

- ・全員がきまりを守ってゲームに取り組めるようにするとともに、ゲームの楽しさを感じるきまりの工夫を話し合うことができるようにするために、簡単な初めのきまりを設定する。

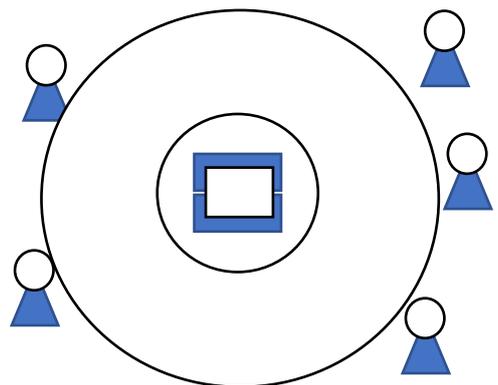
### 初めのきまり

- 1チーム5～6人。
- 投げる人は赤い線（外側の線）より外からボールを投げる。
- 箱にボールが当たったら1点。ケンステップに紅白玉を入れる。
- 箱が落ちたり線から出たりしたら箱を直す。

### 予想されるきまりの工夫

- チーム同士で競い合う。 ○守りをつける。 ○段ボールを落としたりしたら2点。
- 段ボールを増やす。 ○ボールを増やす。 ○コートを広げる。 など

- ・話し合いタイムでチームの仲間とどのように攻めるか考えやすくするために、磁石を使って自分たちの動きを確認できる攻め方ボードを活用する。



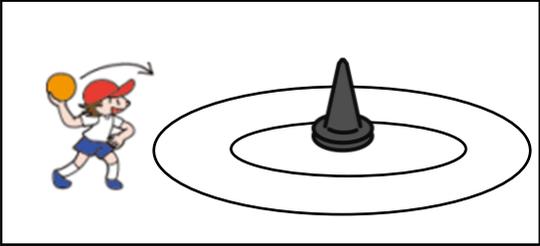
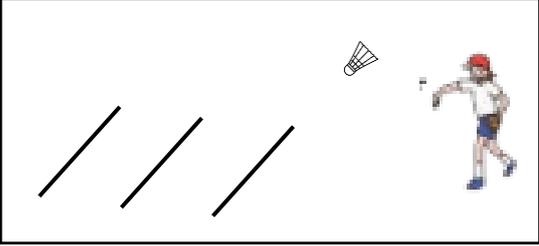
## 手立て② 問いの工夫

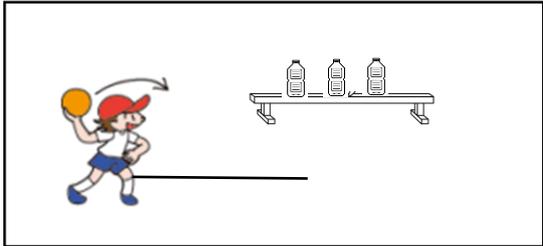
- ・みんなが楽しめる規則を考えやすくするために、単元の初めに試しのゲームを設定する。(理解の問い)
- ・どのように攻めるとたくさん得点できるのか考えやすくするために、1学期に行った鬼遊びでの経験を想起させる。(関連の問い)
- ・ゲームでたくさん点を取る糸口となるために、学習の中で見付けた攻め方が書かれた掲示物を運動しているときも確認できる場所に掲示する。(方略の問い)
- ・本時のめあてに対する分かったことや気付いたこと、友達のよい動きを次時に生かせるように学習カードにまとめる。(振り返りの問い)

## 手立て③ ICT 活用の工夫

- ・よい動きのできているチームの動画を、授業の始めに確認できるようにする。

## 7 指導計画 (本時は3/6)

時	○主な活動内容 ・児童の反応	◎指導上の留意点 □評価 ・手立て
1	<p>○ボックスあてゲームの初めのきまりを知り、学習の見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習の進め方を知り、ボックスあてゲームをしよう。</p> </div> <p>○オリエンテーションを行い、学習の進め方を知る。</p> <p>○準備運動、ボール慣れの運動を行う。</p> <p>○なげなげタイムの遊びを経験する。(各2分)</p> <p>①コーンランド →いろいろな方向からの的を狙うことの楽しさを味わう。</p> <p>②シャトルランド →より遠くに投げることの楽しさを味わう。</p> <p>③ペットボトルランド →狙ったところに投げる楽しさを味わう。</p>	<p>◎初めのきまりが書かれた拡大用紙を準備しておく。</p> <p>◎用具の使い方、遊び方、約束の確認を行う。</p> <p>①コーンランド</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">  </div> <p>②シャトルランド</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">  </div>

	<p>○試しのボックスあてゲームを行う。 ～ボックスあてゲームのきまり～</p> <p>① 1チーム5～6人。 ②コートは直径6メートルと直径2メートルの二重円。 ③時間は3分。 ④投げる人はシュートラインより外からボールを投げる。 ⑤段ボールに当てたら1点。 ⑥得点したら赤玉をケンステップに入れる。 他の人は、箱を直す。</p> <p>○整理運動をする。</p> <p>○学習の振り返りを行う。 ①友達のよさを伝え合う。 ・○○さんがたくさん箱に当てていた。 ・○○さんがボールを渡してくれた。</p> <p>②規則の工夫について話し合う。 ・簡単に当たってしまう。→守りをつける。</p>	<p>③ペットボトルランド</p>  <p>知 ボールゲームの行い方を知っている。 (観察)</p> <p>主 ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを友達と一緒にしている。 (観察)</p> <p>◎使った部位を中心にほぐしていく。</p> <p>◎試しのゲームを体験したことで、児童が感じたことを確認する。 ◎たくさん点を取ることができた児童に、なぜできたのか発表させ、全体に広げる。</p> <p>・手立て②</p>
2	<p>○本時のめあてと学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>友達のいいところを見付け、みんなが楽しめるゲームにしよう。</p> </div> <p>○準備運動、ボール慣れの運動を行う。</p> <p>○なげなげタイムを行う。</p> <p>○ボックスあてゲームを行う。 前半3分 間2分 後半3分</p> <p>○整理運動をする。</p> <p>○学習の振り返りを行う。 ①友達のよさを伝え合う。 ・○○さんが守りをよけながら箱に当てるのが上手だった。 ②規則の工夫について話し合う。 ・もっと的を大きくしてほしい。→段ボールを増やす。</p>	<p>◎楽しいゲームにするためにはどうすればよいか全体で交流する。</p> <p>◎前時で児童から出た規則の工夫を取り入れてゲームを行う。 ◎ゲームの様子を動画に撮っておく。</p> <p>◎使った部位を中心にほぐしていく。</p> <p>主 ボールゲームをする際に、順番や規則を守り、誰とでも仲よく運動をしようとしている。 (観察、学習カード、ビデオ)</p> <p>◎児童から出た意見をまとめる模造紙を用意しておく。 ◎全体でゲーム中に困ったことなどの意見を出させる。</p> <p>思 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 (学習カード、発言)</p> <p>・手立て①②</p>

<p>3 (本時)</p>	<p>○本時のめあてと学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>みんながもっと楽しめるゲームにしよう。</p> </div> <p>○準備運動、ボール慣れの運動を行う。</p> <p>○ボックスあてゲーム①を行う。</p> <p>○話し合いタイム ①友達のをさを伝え合う。 ・○○さんのこんな動きがよかった。</p> <p>②規則の工夫について話し合う。 (チーム→全体共有) ・上にある箱を落としたら得点を増やす。</p> <p>○ボックスあてゲーム②を行う。</p> <p>○整理運動をする。</p> <p>○学習の振り返りを行う。</p>	<p>◎前時に撮った動画を見て、今回追加する規則を全体で確認する。</p> <p><b>知</b>簡単なボール操作と簡単な攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。(観察)</p> <p><b>思</b>みんなが楽しくゲームに参加できるように簡単な規則を工夫している。(観察、発言、学習カード)</p> <p>◎全体の話し合いタイムで出た決まりの工夫を取り入れる。 ◎使った部位を中心にほぐしていく。</p> <p>◎本時の学習で「分かったこと、気付いたこと、考えたこと、どう攻めればたくさん点を取ることができるのか」を中心に振り返るよう助言する。 ・手立て①②③</p>
<p>4</p>	<p>○本時のめあてと学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>たくさん点が取れる攻め方を考えよう。</p> </div> <p>○準備運動、慣れの運動を行う。</p> <p>○ボックスあてゲーム①を行う。</p> <p>○話し合いタイム ①友達のをさを伝え合う。 ・○○さんのボールの投げ方が上手だった。 ②たくさん点を取る方法について話し合う。 (チーム→全体共有) ・守りをかわしてシュートしたほうが得点しやすかった。</p> <p>○ボックスあてゲーム②を行う。</p> <p>○整理運動をする。</p> <p>○学習の振り返りを行う。 ・守りをかわしてパスをし、得点したい。</p>	<p>◎前時の振り返りを行う。 ◎攻め方のヒントとなるように既習事項の確認をする。</p> <p>◎よい動きをしている児童を称賛する。 <b>主</b>ボールゲームに進んで取り組もうとしている。 ◎視覚的に自分たちの動きが分かるようにするために、攻め方ボードを準備する。 <b>思</b>みんなが楽しくゲームに参加できるように攻め方を工夫している。(観察、学習カード、ビデオ)</p> <p>◎使った部位を中心にほぐしていく。</p> <p>◎たくさん点が取れる攻め方について振り返るよう助言する。 ・手立て①②</p>

<p>5 ・ 6</p>	<p>○本時のめあてと学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>もっとたくさん点をとれる攻め方を選んだり、考えたりしよう。</p> </div> <p>○準備運動、慣れの運動を行う。</p> <p>○ボックスあてゲーム①を行う。</p> <p>○ボックスあてゲーム②を行う。</p> <p>○ボックスあてゲーム③を行う。</p> <p>○整理運動をする。</p> <p>○学習の振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○さんがどんどん強いボールを投げることができるようになった。</li> <li>・もっと強く投げることができるようになりたい。</li> <li>・たくさん点を取るためには、いろいろなところから攻めるとよい。</li> </ul>	<p>◎前時の動画を確認し、よい動きや攻め方をしている児童を紹介する。</p> <p>◎よい動きをしている児童を称賛する。</p> <p>◎たくさん点を取ることのできているチームに攻め方などを聞き、各チームの参考となるようにする。</p> <p><b>主</b> ボールゲームの勝敗を受け入れようとしている。 (観察)</p> <p><b>知</b> 簡単なボール操作と攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。 (観察、学習カード)</p> <p><b>思</b> 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</p> <p>◎使った部位を中心にほぐしていく。</p> <p>◎ゲームが終わった後に、初めてゲームを行ったときと比べて、動きの高まりや広がりを振り返るよう声をかける。</p> <p>◎学んできた攻め方や規則の工夫を全体で確認して、次のゲーム領域の単元に生かせるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手立て①②③</li> </ul>
----------------------	--	--

## 8 本時の学習（3/6）

### （1）目標

みんなが楽しくゲームに参加できるように簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりすることができるようにする。

（思考力、判断力、表現力等）

### （2）展開

	学習活動 (○学習内容・予想される児童の反応)	◎指導上の留意点 □評価
導入 (つかむ)	1 本時のめあてと学習の流れを確認する。 ○前時に出了、規則の工夫を確認する。 ○本時のめあて・授業の流れを確認する。	◎前時に撮った動画を見て、今回追加する規則を全体で確認する。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     みんながもっと楽しめるゲームにしよう。                 </div>	
展開 (つくる・高める)	2 準備運動・慣れの運動を行う。	
	3 ボックスあてゲームを行う。 ○ゲーム① 前半3分 間2分 後半3分  ○話し合いタイム ①友達のよさを伝え合う。 ・○○さんのこんな動きがよかった。 ②規則の工夫について話し合う。 (チーム→全体共有) ・上にある箱を落としたり得点を増やす。 ○ゲーム② 前半3分 間2分 後半3分	◎うまくパスがもらえなかったり、シュートが打てなかったりする児童には、空いている場所を示し、どのように動けば良いかが分かるように支援する。  □知簡単なボール操作と簡単な攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。(観察) ◎全体で本時のめあてを確認して、みんなが楽しめる規則を話し合わせる。 □思みんなが楽しくゲームに参加できるように簡単な規則を工夫している。(観察、発言、学習カード) ◎周りをよく見て動いている児童や良い声掛けをしている児童を称賛し、全体の理解につなげる。
まとめ (まとめる)	4 整理運動をする。	◎使った部位を中心にほぐしていく。
	5 学習の振り返りをする。	◎ゲーム①の結果と比べ、良かったところやうまくいかなかったことを明らかにする。 ◎本時の学習で「分かったこと、気付いたこと、考えたこと、どう攻めればたくさん点を取ることができるのか」を中心に振り返るよう助言する。
	6 次時についての確認を行う。	